

# I .業績概要

## 2020年度中間決算のポイント

### 主要計数計画・実績

	2020年3月末実績	2020年9月末実績	2021年3月末計画	中計最終年度 2023年3月末計画
親会社株主帰属利益 (連結当期純利益)	203億円	109億円	150億円	200億円
ROE(株主資本ベース)	4.58%	4.78%	3.30%	4%以上
OHR	68.91%	66.06%	67.90%	60%台
自己資本比率	11.02%	10.96%	10.9%程度	(計画期間中)10%以上

### 収益

		(前年同期比)	(当初業績予想比)
・親会社株主に帰属する中間純利益(連結)	109億円	(△19億円)	(+26億円)
・当期純利益(単体)	101億円	(△23億円)	(+25億円)

### 預貸金

		(前年同期比)
・預金+NCD残高	8兆2,403億円	(+1,740億円)
個人	5兆1,162億円	(+3,341億円)
法人	2兆4,138億円	(+3,434億円)
金融・公金	7,102億円	(△5,035億円)
・貸出金残高	6兆196億円	(+4,880億円)
うち中小企業等貸出	3兆9,270億円	(+2,322億円)

## 2. 2020年度中間決算概要

【単体】 (単位: 億円)

	19年度 中間	20年度 中間	前年同期比	業績予想比 (5月発表)
業務粗利益	416	416	0	11
資金利益	352	365	13	
役務取引等利益	41	35	△6	
その他業務利益	22	15	△7	
うち国債等債券損益	22	11	△11	
経費	287	275	△12	△11
実質業務純益	129	141	12	22
一般貸倒引当金繰入額 (A)	—	6	6	
業務純益	129	134	5	
コア業務純益	106	129	23	
除く投資信託解約損益	102	125	23	
臨時損益	39	5	△34	
不良債権処理額 (B)	3	5	2	
貸倒引当金戻入益 (C)	5	—	△5	
その他	36	10	△26	
うち株式等関係損益	24	4	△20	
経常利益	168	140	△28	33
特別損益	1	△1	△2	
当期純利益	124	101	△23	25
信用コスト (A)+(B)-(C)	△2	11	13	△9

【連結】

連結粗利益	441	440	△1	
連結経常利益	181	153	△28	33
親会社株主に帰属する当期純利益	128	109	△19	26

### 前年同期比

【増益要因】

- ・国内貸出金利息の増加 (+ 4億円)
- ・外貨運用調達差の増加 (+ 3億円)
- ・経費の削減 (△12億円)

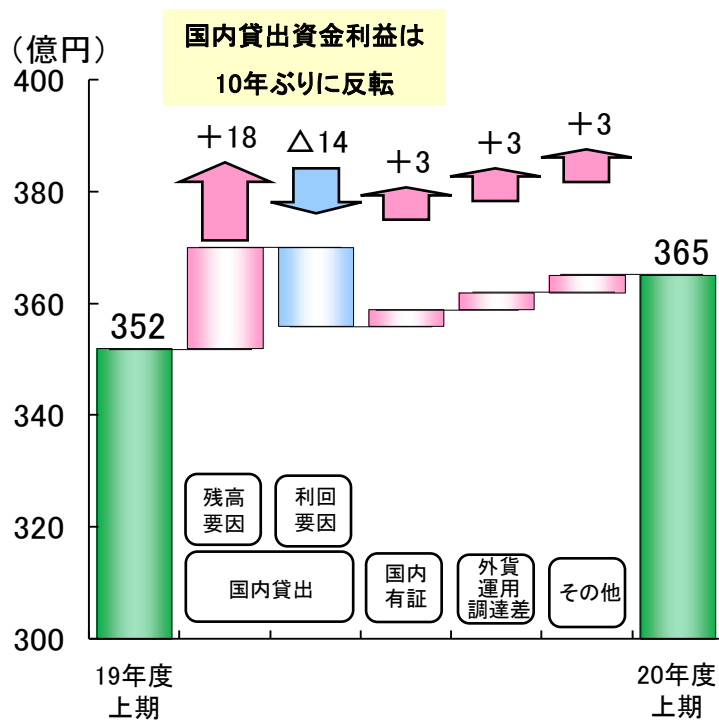
【減益要因】

- ・役務取引等利益の減少 (△ 6億円)
- ・国債等債券損益の減少 (△11億円)
- ・株式等関係損益の減少 (△20億円)
- ・信用コストの増加 (+13億円)

### 業績予想比

- ・連結の純利益は 26億円の上振れ

## 資金利益の増減要因

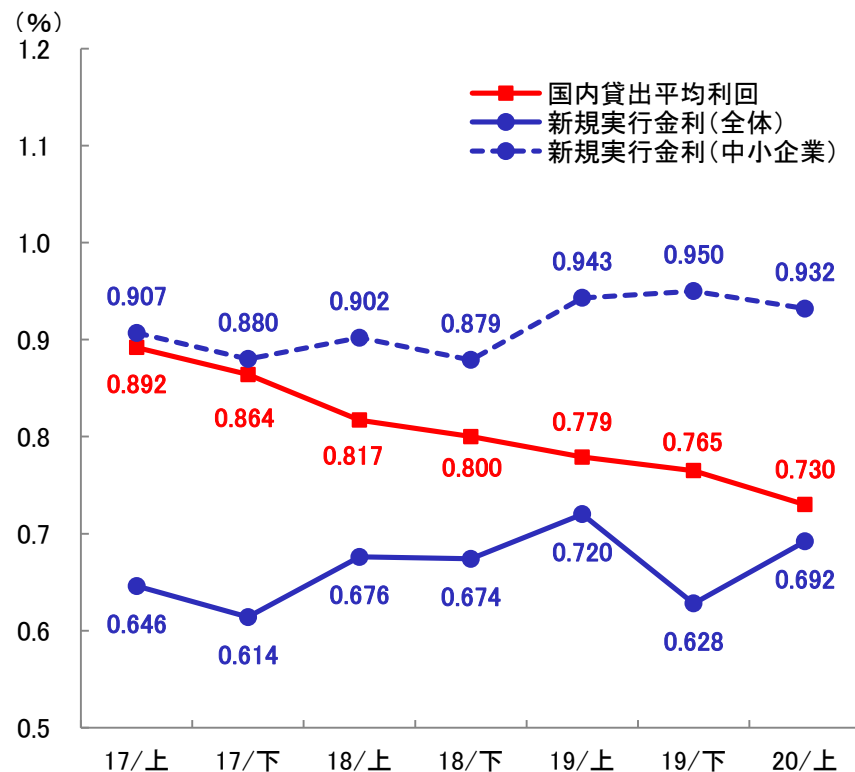


<国内貸出利息増減額の推移>

(単位: 億円)

	18/上	19/上	20/上
増減額	△ 5	△ 4	4
残高要因	14	6	18
利回要因	△ 19	△ 10	△ 14

## 国内貸出金利の推移



# 4. 2020年度決算見通し

【単体】 (単位:億円)

	19年度	20年度(予想)	前年度比
業務粗利益	812	810	△2
資金利益	690	703	13
役務取引等利益	83	83	0
その他業務利益	38	24	△14
うち国債等債券損益	36	15	△21
経費	559	550	△9
実質業務純益	252	260	8
コア業務純益	216	245	29
除く投資信託解約損益	205	239	34
一般貸倒引当金繰入額 (A)	△2	9	11
業務純益	254	251	△3
臨時損益	11	△62	△73
不良債権処理額 (B)	19	41	22
その他	31	△21	△52
うち株式等関係損益	13	△10	△23
経常利益	266	189	△77
特別損益	△2	△6	△4
当期純利益	191	135	△56
信用コスト (A) + (B)	17	50	33

【連結】

親会社株主に帰属する当期純利益	203	150	△53
-----------------	-----	-----	-----

## 実質業務純益

国債等債券損益が減少するものの、資金利益の増加や経費の減少により、実質業務純益は増加を見込む

## 純利益

先行きが見通しにくい現状を踏まえ、5月公表の業績予想を据え置く